

政治は生活 大阪市民・住之江区民の暮らしが第一

まつ

ざき

大阪市議員(無所属)

松崎とおる  
市政相談事務所

〒559-0011  
大阪市住之江区北加賀屋2-13-11  
ホームページ:  
www.matsuzaki-toru.com

松崎とおる  
活動日誌  
Facebookを  
チェック▶



# 松崎とおる

## 市政報告

令和5年度の予算に対して以下のように質問をしております。

### Q. 市民に寄り添った区政運営について?

A. 区民の区政への参画を促進する区政会議の条例化や、多様な活動主体による地域社会づくりのための地域活動協議会の形成・運営支援にも取り組み、各区・各地域において自律的なまちづくりが推進されてきたと捉えています。

### Q. 区政運営のあり方について?

A. 市民の皆様の満足度が向上するためには、市民の皆様の暮らしに最も身近な区役所が、的確に区民ニーズを把握する必要があり、日々区役所に訪れる方々はもちろん、各区におけるあらゆる場面を活用して、区民の皆様の声をしっかりと聴くことが、最も重要であると認識しています。

### Q. 大阪港の物流機能の強化について?

A. 関西の産業・経済を支える国際物流拠点として、国際コンテナ戦略港湾対策のもと、西日本から貨物を集める「集貨」、産業の立地促進などにより新たな貨物を産み出す「創貨」、さらには港湾施設の設備など「競争力強化」の取り組みを進め、大阪港の強みである充実したアジアとの多頻度直航コンテナサービスや、国内各地と結ばれる内航フェリー・ROROサービス等を活かし、一層の集貨促進に努めてまいります。

### Q. インテックス大阪を活用した経済活性化、情報発信について?

A. 大阪・関西にはライフサイエンス、ものづくりに加えて食文化など強みとポテンシャルを有する分野が数多くあり、関連する大規模展示会をインテックス大阪で開催することにより、大阪・関西の持つ豊かな都市魅力を発信し、ひいては地域ブランド力の向上につながると思う。新規展示会への補助制度なども活用し、インテックス大阪で開催する大規模展示会を積極的に誘致し、地域の経済活性化や魅力発信に努めてまいります。

### Q. 住宅確保要配慮者の居住支援について?

A. 住まい探しや、入居後の見守りなどを行う居住支援法人との情報交換会を開催するなど、行政と民間団体との連携強化を進めているところであります。



### Q. 大阪市音楽団の創立100周年について?

A. 子どもたちが吹奏楽に親しむ機会を提供するため、幼稚園・保育園・小学校等対象の吹奏楽合同鑑賞会、中学校吹奏楽部対象の吹奏楽講習会を実施し、引き続き音楽を通じて子どもたちの豊かな情操を育めるよう努めている。大阪市音楽団100周年記念展示の実施をはじめ、さまざまな機会をとらえてその活動をひろく周知するなど、引き続き連携・支援に努めてまいります。

## 7月6日・7日の大阪市会臨時会で下記案件が決定しました。

7月議会では、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受け続けている市民の皆さんの暮らしを支える事業が決定しました。

### プレミアム付商品券事業

最大12,000円  
お得に!

1口10,000円の購入額で13,000円のお買い物ができる商品券が販売予定です。(お一人4口まで)

利用期間: 令和5年12月中旬から令和6年5月31日まで(予定)

※販売方法などの詳細については、決定次第大阪市ホームページにてお知らせされます。

### 上下水道の減額による市民生活の支援















減額内容: 水道料金 1か月あたり基本料金 935円(税込)  
下水道使用料 1か月あたり基本額 605円(税込)

3ヶ月間  
基本使用料が0円

減額措置期間: 3か月間(令和5年10月検針分から令和5年12月検針分まで)

※今回の減額措置について、申込手続は不要です。減額前の額から基本料金等を差し引いた額で請求されます。

一般会計予算を市民ひとりあたりに置き換えると、**約69万3千円**となります。内約は下記のとおりです。

|            |  |          |   |            |  |
|------------|--|----------|---|------------|--|
| ①福祉など      |  <p>&lt;福祉費&gt;<br/>約22万5千円<br/>・高齢者や障がい者の保健福祉<br/>・生活保護 など</p> | ②子育て支援など |  <p>&lt;子ども青少年費&gt;<br/>約8万5千円<br/>・子育て支援<br/>・ひとり親家庭支援 など</p>         | ③学校・図書館など  |  <p>&lt;教育費&gt;<br/>約8万2千円<br/>・学校や図書館の運営 など</p>                  |
| ④道路・公園など   |  <p>&lt;土木費&gt;<br/>約7万7千円<br/>・道路、橋梁の整備<br/>・公園、河川の整備 など</p>   | ⑤保健衛生など  |  <p>&lt;健康費&gt;<br/>約4万1千円<br/>・がん検診など健康の保持、増進事業<br/>・予防接種、公費補償 など</p> | ⑥観光・産業経済など |  <p>&lt;経済戦略費&gt;<br/>約2万2千円<br/>・観光、産業経済<br/>・文化振興、スポーツ振興 など</p> |
| ⑦住宅など      |  <p>&lt;住宅費&gt;<br/>約2万4千円<br/>・市営住宅の建設、管理 など</p>               | ⑧消防・救急など |  <p>&lt;消防費&gt;<br/>約1万6千円<br/>・消火、救助、救急活動<br/>・火災予防 など</p>            | ⑨ごみの収集など   |  <p>&lt;環境費&gt;<br/>約1万4千円<br/>・ごみの収集、焼却、埋立<br/>・環境対策 など</p>      |
| ⑩港の整備・運営など |  <p>&lt;港湾費&gt;<br/>約1万6千円<br/>・港の整備、運営 など</p>                  | ⑪大学の運営など |  <p>&lt;大学費&gt;<br/>約1万3千円<br/>・大学の運営 など</p>                           | ⑫議会の運営など   |  <p>&lt;議会費&gt;<br/>約1千円<br/>・議会の運営 など</p>                        |
| ⑬行政の運営など   |  <p>&lt;総務費&gt;<br/>約7万3千円<br/>・庁舎の整備、修繕<br/>・区のまちづくり事業 など</p> | ⑭その他     |  <p>&lt;その他&gt;<br/>約2千円<br/>・予備費 など</p>                              |            |  |

大阪市の財政は、平成元年(1989年)から今日まで一度も赤字になっていません。特に、平成16年(2004年)から始まった關淳一・平松邦夫両市長による市政改革の成果が、今日の大阪市の様々な住民サービスを築き上げています。その詳しい内容は次のとおりです。

## 令和5年度予算で取り組む主な事業と施策

|                              |             |                               |             |
|------------------------------|-------------|-------------------------------|-------------|
| ■ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策          | 219億9,100万円 | ■ 区の特性や地域の実情に即した施策の展開         | 300億3,800万円 |
| ■ 児童虐待防止対策の充実                | 3,500万円     | ■ 中小企業などの事業継続と文化芸術活動などの回復・活性化 | 7,000万円     |
| ■ ヤングケアラーの支援                 | 5億9,900万円   | ■ 2025年日本国際博覧会の推進             | 140億7,600万円 |
| ■ 子どもの貧困に対する取り組み             | 1億1,800万円   | ■ 万博推進関連事業                    | 64億2,400万円  |
| ■ 安心して子ども生み、育てられるよう支援する仕組の充実 | 26億1,600万円  | ■ 夢洲におけるインフラ整備                | 233億3,200万円 |
| ■ 待機児童を含む利用保留児童の解消に向けた取り組み   | 79億300万円    | ■ IRを含む国際観光拠点の形成              | 5,600万円     |
| ■ きめ細やかな質の高い学校教育の推進          | 69億7,900万円  | ■ DXの推進                       | 3億5,900万円   |
| ■ 子どもたちへの学び・体験の機会提供          | 37億1,500万円  | ■ 「ゼロカーボン おおさか」の実現            | 5,300万円     |
| ■ 真に支援を必要とする人々のための施策         | 11億2,900万円  | ■ 鉄道ネットワークや交通環境の充実            | 9,000万円     |
| ■ すこやかでこころ豊かに暮らすための施策        | 8,900万円     | ■ 防災体制の更なる充実・震災対策の推進          | 36億200万円    |